３　佐藤真弓先生から指導助言

グループ学習に対する意見が多かった。秋田北高校での１年生のグループワークの授業に関するビデオを見たので紹介したい。グループ学習を毎時間行っている。予習を前提としており、グループの中で理解できるようにし、うまく理解できなかった点は教員が解説するようにしている。各グループの中に核となる生徒が存在するようにグループを編成している。授業の進度も速く、成績面も向上しているようである。今回の授業ではグループ学習がスムーズに行われており、それに加えて最後に類題を一人で解決する点がよかった。教員作成の模範解答もわかりやすく、もう一度クラス全体に重要な点について反応を見ながら強調しても良かった。漸近線やグラフに関する意見も多かったが、主体的な学びについてお話ししたい。新学習指導要領は平成３４年度から行われる。主体的・対話的な「深い学び」とはなんだろうか。新学習指導要領は生徒が主役で、生徒がどのように学ぶかについて考えることが大事である。様々な知識をつなげていくことが大事。遠回りのように見えても、結果的に生徒の学力が向上すればそれは深い学びである。生徒への指導する方法も一つではない。教員一人一人が考えながら実践していくことが大事である。クラスによって方法が違っていてもよい。教員一人一人の意識改革が必要である。